

日本フィルハーモニー交響楽団

眩く展開されるドラマを新首席指揮者カーチュン・ウオンのタクトで

第248回芸劇シリーズ *Geigeki Series*

2023年 11月26日 日

14:00開演

東京芸術劇場コンサートホール

Tokyo Metropolitan Theatre

14:00, Sunday, 26th November, 2023,
at Tokyo Metropolitan Theatre

<指揮>

カーチュン・ウオン

〔首席指揮者〕

Conductor: Kahchun WONG,
Chief Conductor

© Angie Kremer

小山清茂：
管弦楽のための木挽歌プロコフィエフ：
ピアノ協奏曲第3番

ハ長調 op.26

チャイコフスキー：
交響曲第6番《悲愴》

ロ短調 op.74

KOYAMA Kiyoshige:

KOBIKIUTA FOR ORCHESTRA

Sergei PROKOFIEV:

Concerto for Piano and Orchestra No.3 in C-major, op.26

Pyotr TCHAIKOVSKY:

Symphony No.6 "Pathétique" in B-minor, op.74

※当初発売の内容から変更になりました。

<ピアノ>

福間洸太郎

Piano: FUKUMA Kotaro

© Masaaki Hiraga

料金 (税込)

好評発売中

S席 7,000円 / A席 5,500円 / B席 5,000円 / C席 4,000円 / Gs席 (65歳以上) 4,000円 / Ys席 (25歳以下) 1,500円

*Ys席、Gs席は日本フィルでのみ取り扱います。S席以外から選べます。*未就学児の入場はご遠慮ください。*出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。*障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。*車いすでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のため、チケットご購入後ご購入席番を日本フィル・サービスセンターまでご連絡ください。

主催：公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

託児サービス 株式会社ミラクス ミラクスステア TEL:0120-415-306 (土曜・日曜・祝祭日を除く平日、午前9時から午後5時まで) ご予約の際「東京芸術劇場の託児予約の件で」とお問い合わせください。

お申込み
お問合せ

日本フィル・サービスセンター TEL (03) 5378-5911 [平日10時~17時]

eチケット♪ [席を選んでお申込みできます] <https://eticket.japanphil.or.jp>チケットぴあ <https://pia.jp/t/japanphil> Pコード: 251-263 e+【イープラス】 <https://eplus.jp/>ローソンチケット <https://l-tike.com> Lコード: 35736東京芸術劇場ボックスオフィス (0570) 010-296 [10時~19時] URL (PC) <https://www.geigeki.jp/t/>

人、音楽、自然—日本フィルのテーマです。



創立指揮者 渡邊 暁雄

首席指揮者が贈る、日本フィルとの新たな絆

最初に演奏される小山清茂「管弦楽のための木挽歌」は、1957年に日本フィル創立指揮者渡邊暁雄と日本フィルによって初演された、今や邦人作品の「古典」。民謡や和太鼓が随所に盛り込まれ、日本人のDNAを沸き立たせずにはいられない名作です。国内外で活躍する人気ピアニスト福間洸太朗さんを迎えたコンチェルトにはプロコフィエフの3番をチョイス。日本の伝統音楽の一つ《越後獅子》の旋律を想わせる部分があったり、ハイスピードな超絶技巧を味わえたりと、聴きどころ満載の傑作です。そして最後は元々ラザレフと演奏予定だったチャイコフスキー最後の交響曲《悲愴》をお贈りいたします。第一楽章を彩るいつの時代も心震わす名旋律、少し歪んだ5拍子の第二楽章、異常なまでのヴォルテージュで聴き手を魅了する第三楽章、そして文字通りの悲愴感と謎に満ちたフィナーレ…。木挽歌から協奏曲、そして最後のシンフォニーに至るまで、目眩展開されるドラマをカーチュン・ウォンの指揮とともにご堪能ください。



©Angie Kremer

カーチュン・ウォン [首席指揮者] Kahchun WONG, Conductor

今秋より日本フィルハーモニー交響楽団首席指揮者およびドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者に、24年9月より英国マンチェスターに本拠を置くハレ管弦楽団首席指揮者兼アーティストティック・アドバイザーへの就任が決定しているシンガポール出身のカーチュン・ウォンは2016年グスタフ・マラー国際指揮者コンクールで優勝、その名を世界に知られることとなる。2022年8月までニュルンベルク交響楽団首席指揮者を務め、これまでに、ニューヨーク・フィルハーモニック、ロサンゼルス・フィルハーモニック、クリーヴランド管弦

楽団、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団を含む国内外の主要楽団との共演も果たす。

2019年、33歳という若さでシンガポールとドイツの文化交流並びにドイツ音楽文化の海外普及における献身的な取り組みと顕著な功績により、シンガポール出身の芸術家として初めてドイツ連邦大統領より功労勲章を与えられた。

2021年12月の日本フィルハーモニー交響楽団定期公演で演奏されたマラー交響曲第5番のライブ録音CDが日本コロムビアよりリリースされている。



©Masaaki Hiraga

福間洸太朗 [ピアノ] FUKUMA Kotaro, Piano

20歳でクリーヴランド国際コンクール日本人初の優勝およびシヨパン賞受賞。

パリ国立高等音楽院、ベルリン芸術大学、コモ湖国際ピアノアカデミーにて学ぶ。これまでにカーネギーホール、リンカーン・センター、ウィグモア・ホール、サントリーホールなどでリサイタルを開催する他、クリーヴランド管、モスクワ・フィル、イスラエル・フィル、フィンランド放送響、NHK交響楽団など国内外の著名オーケストラと多数共演、50曲以上のピアノ協奏曲を演奏してきた。CDは「バッハ・ピアノ・トランスクリプションズ」(ナクソス)などをはじめ多数録音しており、2023年4月21日にはNAXOS JAPANより19枚目のCD「幻想を求めて - スクリャービン&ラフマニノフ」をリリースした。そのほか、珍しいピアノ作品を取り上げる演奏会シリーズ『レア・ピアノミュージック』のプロデュースや、OTTAVA、ぶらあぼweb stationでの番組パーソナリティを務め、自身のYouTubeチャンネルでも、演奏動画、解説動画、ライブ配信などで幅広い世代から注目されている。多彩なレパートリーと表現力、コンセプチュアルなプログラム、また5か国語を操り国内外で活躍中。テレビ朝日系「徹子の部屋」や「題名のない音楽会」などメディア出演も多数。第39回日本シヨパン協会賞受賞。

公式サイト <https://kotarofukuma.com/> 公式ファンクラブ <https://shimmeringwater.net/>

カーチュン・ウォン今後の公演



第756回東京定期演奏会

2023年12月8日(金) 19:00、9日(土) 14:00 サントリーホール

マリンバ: 池上英樹*

外山雄三: 交響詩《まつら》、伊福部昭: オーケストラとマリンバのための《ラウダ・コンチェルトタータ》*、ショスタコーヴィチ: 交響曲第5番
S席 8,000円/A席 6,500円/B席 6,000円/C席 完売/P席 4,000円/Ys(25歳以下)席 1,500円



第394回横浜定期演奏会

2024年1月20日(土) 17:00 横浜みなとみらいホール

ピアノ: 上原彩子

伊福部昭: 舞踊曲《サロメ》より「7つのヴェールの踊り」、ラフマニノフ: パガニーニの主題による狂詩曲、ベルリオーズ: 幻想交響曲

S席 8,000円/A席 6,500円/B席 6,000円/C席 5,000円/P席 4,000円/Gs席(65歳以上) 5,000円(1/21のみ)/Ys(25歳以下)席 1,500円



第403回名曲コンサート

2024年1月21日(日) 14:00 サントリーホール



第757回東京定期演奏会

2024年1月26日(金) 19:00、27日(土) 14:00 サントリーホール

ピアノ: 児玉麻里、児玉桃*

チナリー・ウン: グランド・スパイラル、コリン・マクフィー: タブー・タブー・アン*、プーランク: 2台のための協奏曲*、ドビュッシー: 交響詩《海》

S席 8,000円/A席 6,500円/B席 6,000円/C席 完売/P席 4,000円/Ys(25歳以下)席 1,500円